

管理番号	9
がん腫	大腸
レジメン名	FOLFIRI+C-mab
1 コース日数	14 日
催吐性リスク分類	中等度

催吐性リスク分類	使用制吐剤
高度	Day1 : ホスアプレピタント注 150mg+パロノセトロン注 0.75mg+デキサメタゾン注 9.9mg Day2-3 : デキサメタゾン錠 4mg2 錠 2×朝昼食後
中等度	Day1 : パロノセトロン注 0.75mg +デキサメタゾン注 9.9mg Day2-3 : デキサメタゾン錠 4mg2 錠 2×朝昼食後
軽度	Day1 : デキサメタゾン注 6.6mg
最小度	なし

・治療スケジュール

薬剤名	投与量	投与時間	日数																				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
制吐剤(iv.)+ d-クロルフェニラミン 5mg		30 分	↓							↓													
セツキシマブ	250mg/m ²	120 分	↓							↓													
イリノテカン	150mg/m ²	120 分	↓																				
レボホリナート	200mg/m ²	120 分	↓																				
フルオロウラシル	400mg/m ²	急速	↓																				
フルオロウラシル	2400mg/m ²	46 時間	↓																				

・備考

セツキシマブの投与量：初回は 400mg/m²で投与。
セツキシマブの投与時間：初回 120 分、忍容性があれば 2 回目以降 60 分で投与可。